

謹賀新年

校区の皆さんには、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。
昨年は、公民館のさまざまな行事に多くの方にご参加いただき、
誠にありがとうございました。

本年も、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に立ち寄れる公民
館を目指してまいりますので、より一層のご支援とご協力をお願い
申し上げます。

皆さまのご健康とご多幸をお祈りし、新年のごあいさつといたします。



堅粕公民館 館長 青木 毅
職員一同

公民館講座のお知らせ

◇ 第5回思い出の1曲ミニコンサート

日 時：1月21日（水）18:00～
会 場：堅粕公民館 講堂
定 員：15名（先着順）
※ 事前に公民館までお申し込みください。



◇ 公民館よかトレ体操（毎月第3月曜・水曜実施中）

日 時：1月19日（月）10:00～10:30
1月21日（水）10:00～10:30
会 場：堅粕公民館
当日受付いたします。ご参加をお待ちしています。



公民館からのお知らせ

◇ 新年は1月5日（月）から通常どおり開館します。

年末年始の休館日は、12月28日（日）から1月4日（日）
までとなります。

◇ 令和8年度公民館サークルの募集

公民館や小学校施設を利用して活動する、令和8年度公民館
サークルの募集を行います。
新規・継続のいずれも申請が必要です。希望するサークルの
代表者は、申込要領と申請書をお渡ししますので、公民館まで
お越しください。

受付期間：令和8年1月6日（火）～1月16日（金）

問合せ・申込み：堅粕公民館 福地まで

自治協から

主催：堅粕東光どんど焼き実行委員会

◇ 令和8年度堅粕東光どんど焼き

日 時：1月11日（日）11:00 開会
会 場：東光中学校 校庭
内 容：餅つき（きな粉・大根おろしで提供）
雑煮・ぜんざい・焼き芋もあります。
昔遊びコーナーもつくります。



しめ縄や門松等の正月飾りを回収し、どんど焼きを行います
ので、提供をお願いいたします。回収場所は次のとおりです。

堅粕校区

堅粕公民館、比恵町三角公園、ふよう駅東ハイツ玄関前、堅粕人権のまちづくり館、
ニュー堅粕住宅各棟

東光校区

東光公民館、今町公園、東光北公園、東光公園、津屋公園、上牟田公園北側入口、県営住
宅ごみ収集場所

1月11日（日）9:00までに、上記の回収場所へ持ち込んでください。

◇ 令和7年度「博多区魅力あるコミュニティづくり」研修会

日 時：1月17日（土）10:00～
場所等：堅粕公民館 地域団体室と博多区役所をリモートで
つなぎ、実施（Zoom）
対象者：自治協議会の会長、副会長ほか役員及び町内会長
公民館の館長、主事
内 容：事例発表（特徴的な地域活動）、質疑応答
・事例として、堅粕校区から「灯明まつり」の発表
を行います。

各種団体から

主催：男女共同参画協議会

◇ 男女協とくらぶ（パパと乳幼児の遊び場）

日 時：1月17日（土）10:00～12:00
会 場：堅粕公民館 講堂



◇ 堅粕校区歩こう会「新春詣り」

主催：衛生連合会

期 日：1月21日（水）
出 発：堅粕公民館10:30
行 先：日吉神社
※ 10:00からの「よかトレ」に参加後、公民館を出発
します。お詣り後、公民館に戻りぜんざい会をします。
受付は当日いたします。

各種団体から

主催：高齢者の会



◇ 高齢者の会 卓球バー

日 時：1月18日（日）10:00～
会 場：堅粕公民館 講堂
※ 申込は、1月10日までに、公民館へ

主催：体育振興会



◇ 堅粕校区町内対抗ボウリング大会

日 時：1月28日（日）受付 10:00
開会式 10:20
会 場：パピオボウル
対象者：校区内に居住する社会人男女（学生はオープン）
※ 参加申込み等は、町内会長か町内体育委員にお問合せ
下さい。



館長のつぶやき

～ 「ばけばけ」と令和の怪談 ～

NHK朝ドラ「ばけばけ」がいよいよ佳境に入りつつあり、私も毎日、欠かさず見ています。

小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）といえば、「耳なし芳一」「雪女」「ろくろ首」といった怪談を世に広めた方として評価されており、私は小学生の頃、学習雑誌（「小学〇年生」というやつです。）に掲載された「耳なし芳一」を読んで、震え上がった覚えがあります。

先日放送された回で、松江のお正月の様子が描かれ、床の間の鏡餅が映し出されました。大きな鏡餅の上に小餅が3つ重ねられたものは、“星の餅”という出雲地方の飾り方だそうです。

一方で、鹿児島県いちき串木野市にも“星の餅”という風習があり、大きな陶器の椀に365個の餅を入れて床の間に供えるもので、正月に一年分の「星」を家の中に迎え入れることで、その年の豊作と安泰を祈願するという意味があるそうです。

こんなにたくさんのお餅を、鏡開きの時にはどうするのだろうと、下世話な心配をし、それでなくともお正月はおせちやお雑煮と、気づけば体重計の数字が“ばけばけ”になり、もう元に戻らない、なんてことが一番の怪談となぬよう、皆さんもお気を付けください。